質問事項
◆地籍調査の現状
◆閉校後跡地の利活用
◆放課後児童クラブの現状

毛成伸吉

なるけ のぶよし 議員

放課後児童クラブ待機児童の早期解消を

問 いくつかの地区で多数の待機児童が発生しているがどのような対処を考えているか。

答 保護者の声を受け4月中旬頃から、特に待機児童の多い児童クラブの待機解消を検討し、山田児童クラブについては、教室拡張により対応しました。小見川中央児童クラブについては、既存の第一から第四の児童クラブの拡張による解消は困難であることから、早期解消に向け新たな児童クラブの開設を検討しています。

問 山田児童館は建築から38年が経過している。今後、施設の老朽化にどのように対応していくか。

答 今後、山田小学校児童数の推移を見ながら、児童と保護者にとってより利便性が高い選択を検討していきたいと考えます。

山田児童館

閉校後跡地の早期利活用を

問 旧八都第二小学校、旧小見川南小学校がプロポーザルの公募対象になった経緯は。

答 旧小見川南小学校については、提案内容が現在の使用内容の変更を伴うものであり、校舎の一部から全体を使用すること、および貸付条件の変更となるため公募することとなりました。旧八都第二小学校については、現在、3事業者から事業計画の提案があることから、応募機会の平等を図り積極的な応募が期待できるため公募することとなりました。

問 他の物件には何件の問い合わせがあり、どのような内容か。

答 令和3年度中の問い合わせ件数は17件です。事業内容については、グランピング、キャンプなどのアウトドア事業、野菜などの地場産品販売場、食品リサイクル施設などです。

地籍調査の重要性

問 災害復旧が早くなるなどのメリットがある地籍調査の進捗状況は。

答 令和元年度に着手した九美上地区の一部、織幡、油田地区の一部、令和2年度に着手した新開町、住金団地の合計8地区において調査を進めています。また、令和元年度に調査を開始した範囲については、令和4年度をもって完了する予定です。

問 旧山田町、旧栗源町は完了しているが、他地区の今後の予定は。

答 小見川地区については、現在、事業中の新開町や住金団地を進めた後に、隣接する八日市場地区を計画しています。佐原地区については、現在、事業中の九美上の一部地区を進めた後に、国により官民境界調査が実施された粉名口水郷町地区を計画しています。

質問事項
◆市長の政治姿勢
◆前市長の退任時の状況
◆前市長の異常なる退任に係る市長のコメント

高木寛

たかぎ ひろし 議員

伊藤市長の政治姿勢について

問 伊藤市長は去る4月24日の香取市長選挙において、激戦を制して念願の香取市長に就任された。市政を運営するにあたり伊藤市長の基本理念と基本方針は。

答 本年4月から一部過疎地域の指定を受けましたが、このまちを諦めないとの理念の下、新たな変革と斬新な政策をもって市政に取り組みます。多くの市民の皆さんの意見に耳を傾け、地域に寄り添う政治を基本とし、市民の皆さんにとって身近な市長となるよう努めていきます。

主な政策（選挙公約）への対応は

問 伊藤市長の最大の選挙公約である給食費の無償化への対応は。

答 財源確保を鑑みながら、段階的に導入をしていきます。まず、中学3年生から無償化に取り組み、早い段階での完全無償化の導入を目指したいと考えています。

給食の様子（小見川西小学校）

問 香取市においても近年、少子高齢化時代が到来している。人間ドック・脳ドック助成への対応は。

答 健康寿命の観点からも大変重要であると考えており、財源確保を含め、担当課と協議しながら助成に向け取り組んでいきます。

問 香取市の基幹産業は農業である。水稲飼料用米の助成への対応は。

答 周辺市町の状況を注視しながら、財源確保に取り組んでいきたいと考えます。

問 香取市において現在、無風状態となっている再生土規制に係る条例制定が急務と思えるがその対応は。

答 再生土に係る条例については、近隣市町の条例などを参考とし、再生土の香取市への持ち込み禁止を含めた条例制定を早急に進めていきます。

喫緊を要する重要課題への対応は

問 おみがわこども園や市役所脇へ誘致する産婦人科への対応は。

答 おみがわこども園については、よりよい環境で成長することを第一と考え、清水福祉会との間で連携を密にし、共によりよいこども園づくりに取り組んでいきたいと考えます。産婦人科施設の設置については、円滑な開設と安定した運営に向けた支援を引き続き行っていきます。